

4 文化資産の保存及び活用

本県の「たから」である地域の多様で豊かな文化資産の保存・活用に取り組みます。また、地域における文化資産の価値を再認識し、地域の文化資産を活用した観光・地域振興に取り組みます。

(1) 伝統文化の保存等

各地域固有の伝統文化（民謡・民舞、神楽、歌舞伎、人形芝居、祭り囃子その他の伝統芸能及び地域の年中行事、わらべうた、昔話）の適切な保存、継承及び発展を図るため、伝統文化を継承していくための活動の支援に取り組みます。

- 地域に脈々と続いてきた祭りや伝統芸能について、後継者の育成や道具・衣裳の整備、発表・鑑賞の場の提供、活動団体の交流やネットワークづくりなど、次の世代への継承が円滑に進むよう支援を行います。
- 学校教育における伝統文化に親しむ機会の充実を図り、伝統文化への理解を深めます。

【主な施策】

- ・ 伝統文化継承事業（文化振興課）
 - 地域の絆により古くから県内各地で伝えられ、守られてきた地域の伝統文化を継承するための活動を支援します。
- ・ 小中学校伝統芸能教室（県民芸術祭）（文化振興課）（再掲 説明は31頁）



祭りの復活（世良田祇園まつり実行委員会）



子どもお囃子教室（沼田祇園囃子保存会連合会）



伝統文化 DVD（鬼石祭囃子保存会）



獅子頭の修繕（浜川町獅子舞保存会）

(2) 文化財等及び歴史的な文書等の保存等

有形及び無形の文化財並びにその保存技術（文化財等）が適切に保存され、活用されるよう、その修復、防災対策、公開等に対する支援に取り組みます。

また、郷土についての歴史的価値がある文書や記録の適切な保存、継承及び活用の推進を図ります。

- 貴重な文化財を次世代に継承するため、文化財の指定等を促進し、文化財の計画的な保存・整備・活用を推進します。また、遺跡や出土品等の埋蔵文化財を保存・活用するとともに、発掘調査などの成果を県民に公開します。
- 県民が文化財を理解し、親しむ機会の充実を図るため、文化財の特性や保存に配慮しつつ、文化財の魅力が県民に伝わるよう、文化財の公開・活用を積極的に推進します。
- 県史や市町村史による地域の歴史を学ぶ機会を提供するとともに、郷土への誇りと愛着を育むため、県史や市町村史等を活用した取組を支援します。

【主な施策】

- ・ 史跡上野国分寺跡整備（（教）文化財保護課）
 - 史跡上野国分寺跡整備を推進することで、貴重な文化財の保護と活用、群馬県の核となる観光資源の整備を図ります。
- ・ 文化財保存事業費補助特別枠（（教）文化財保護課）
 - 「偲ぶ毛の国」群馬の魅力発掘・発信事業の趣旨に沿った、市町村の実施する国指定文化財の保存・整備事業に対して補助します。
- ・ 古墳情報発信事業（（教）文化財保護課）
 - 市町村と協働して古墳や出土物に関連したイベントや展示、冊子の制作等を行います。
- ・ 古墳総合調査（（教）文化財保護課）
 - 市町村と協働して県内の古墳に関する全数調査を行い、主な古墳の整備・活用の可能性を検討します。
- ・ 観音山古墳保護管理運営（（教）文化財保護課）
 - 県が管理する史跡観音山古墳の保存・活用、さらに観光資源として来客者のサービスの充実を図ります。
- ・ 上野国分寺跡保護管理運営（（教）文化財保護課）
 - 県が管理する史跡上野国分寺跡の保存・活用、さらに観光資源として来客者のサービスの充実を図ります。
- ・ 金井東裏遺跡出土 甲装着人骨等調査（（教）文化財保護課）
 - 渋川市の金井東裏遺跡で発見された^{よろい}甲を装着した成人男性人骨等について、取扱い方法の検討や専門家による詳細調査を行います。
- ・ 尾瀬山の鼻ビジターセンター運営（自然環境課）
 - 特別天然記念物である「尾瀬」の、山の鼻ビジターセンターの管理運営を行います。また、自然解説、木道等公共施設の維持管理を行います。
- ・ 重文群馬県行政文書保存管理（文書館）
 - 重文指定されている「群馬県行政文書」の適切な保存管理と利活用を促進します。

- ・ 絵図資料のデジタル化（文書館）
 - 歴史的に貴重な絵図の恒久保存を計画的に進めます。
- ・ 文書調査員会議・現地調査（文書館）
 - 県内各地配置の調査員が地域所在の古文書調査や保存に関するアドバイスをを行います。



史跡上野国分寺跡発掘調査
(高崎市・前橋市)



古墳総合調査



金井東裏遺跡現地公開（渋川市）



金井東裏遺跡出土 ^{よろい}甲 着装人骨
(渋川市)



古墳情報発信事業
(古代東国文化サミット)
(高崎市中毛野はにわの里)

(3) 世界遺産等への登録等

世界遺産等への登録を目指す文化財については、その顕著な普遍的価値にかかる更なる調査研究などを行い、世界遺産登録に向け関係機関への働きかけを行います。

また、世界遺産登録後は、人類全体の財産として適切に保存し、広く活用することにより群馬の文化の発展を目指します。

- 世界遺産登録を目指す「富岡製糸場と絹産業遺産群」の4つの構成資産（富岡製糸場、田島弥平旧宅、高山社跡、荒船風穴）をはじめ、県内に残る絹産業に関わる建造物や構造物、民俗や祭礼に関わる行事や芸能、関係資料などを展示した施設、稼働中の生産や流通施設などについては、市町村の推薦を基に知事が「ぐんま絹遺産」として登録し、ネットワーク化することでその保存及び活用の推進を図ります。

【主な施策】

- ・ 世界遺産登録推進（世界遺産推進課）
 - 「富岡製糸場と絹産業遺産群」を保存・継承するため、ユネスコ世界遺産に登録を目指します。また、それらを活用した地域づくりを推進します。
- ・ ぐんま絹遺産ネットワーク推進（世界遺産推進課）
 - ぐんま絹遺産の登録を進めるとともに、その保存及び活用のため、ぐんま絹遺産相互の関連を強化し、広報やイベント等の事業連携を推進します。
- ・ 上信電鉄ステーション整備（交通政策課）
 - 世界遺産登録が見込まれる富岡製糸場との観光連携を促進するため、上信電鉄沿線の駅及び駅周辺的环境整備を重点的に実施します。
- ・ 上信線活性化・再生対策（交通政策課）
 - 世界遺産登録を目指す富岡製糸場への重要な交通手段となる上信線が行う新型車両導入や設備整備などに対し、サービスの向上や安全運行の確保のための支援を行います。
- ・ 社会資本総合整備事業（道路整備課）
 - 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産周辺の渋滞解消及びアクセス性向上のための道路整備を行います。
- ・ 単独道路改築事業（道路整備課）
 - 「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産周辺の渋滞解消及びアクセス性向上のための道路整備を行います。
- ・ 社会資本総合整備事業（都市計画課）
 - 上州富岡駅及び駅周辺整備を行うことにより、富岡製糸場の玄関口としての拠点機能強化や景観整備を図り世界遺産登録に向けた環境整備を支援します。

<富岡製糸場と絹産業遺産群>

「富岡製糸場と絹産業遺産群」は、長い間生産量が限られていた生糸の大量生産を実現した「技術革新」と、世界と日本との間の技術の「交流」を主題とした近代の絹産業に関する遺産で、2014年のユネスコ世界遺産への登録を目指しています。



国重要文化財・史跡「富岡製糸場」(富岡市)



国史跡「田島弥平旧宅」(伊勢崎市)



国史跡「高山社跡」(藤岡市)



国史跡「荒船風穴」(下仁田町)

<ぐんま絹遺産>

「ぐんま絹遺産」は、県知事がぐんまの「たからもの」として登録した絹の遺産で、現在78件が登録されています。これらをネットワーク化することで地域振興、観光、文化的事業などに役立たせていきます。



国登録文化財「旧曽我織物工場」(桐生市)



国天然記念物「薄根の大クワ」(沼田市)



県重要文化財「旧上毛モスリン事務所」
(館林市)



国重要文化財「富沢家住宅」(中之条町)

(4) 地域の文化資産の活用

地域における文化資産（伝統文化、文化財等、世界遺産等、景観、食文化等の多様な分野において活用される文化的な価値を有する資産）の価値を再認識し、地域の文化資産を活用した観光・地域振興に取り組みます。

- 古代東国の文化の中心地であり、東日本最大の古墳大国である本県が誇る歴史文化遺産の調査研究を進め、長期的な展望を持って県民と市町村とが一体となって必要な整備を進めながら、群馬の魅力在全国に発信します。
- 地域の文化資産を活かした観光・地域振興につながる取組を支援します。
- 群馬の地域に根付いた文化活動を支援し、新たな群馬ブランドの創造を目指します。
- 歴史文化遺産等を活用したテーマ性のある観光素材について、市町村等と連携して磨き上げ、誘客を推進するとともに、リピーターの増加を図ります。
- 本県が輩出した偉人の活動や精神を発信するとともに、偉人を通じて、地域への愛着や誇りを深め、魅力ある地域づくりを進める取組を促進します。
- 群馬県に根付く伝統工芸品を「群馬県ふるさと伝統工芸品」に指定するとともに、高度な技術・技法を持つ技能者を「群馬県ふるさと伝統工芸士」として認定し、伝統工芸品製造従事者の社会的地位の向上と後継者育成を進めます。
- 全国に向けた群馬の魅力的な文化資産のPRに力を注ぎ、イメージアップの推進を図ります。

【主な施策】

- ・ 文化づくり支援（文化振興課）（再掲 説明は 25 頁）
- ・ 東国文化周知事業（文化振興課）（再掲 説明は 27 頁）
- ・ 「上州人宰相」記念室（文化振興課）
 - 戦後、本県は4人の総理大臣を輩出しています。この4人の総理大臣の功績を顕彰するため記念室を設置し、各総理大臣のプロフィールなどを紹介しています。
- ・ 史跡上野国分寺跡整備（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 文化財保存事業費補助特別枠（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 古墳情報発信事業（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 古墳総合調査（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 観音山古墳保護管理運営（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 上野国分寺跡保護管理運営（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 金井東裏遺跡出土 甲装着人骨等調査（（教）文化財保護課）（再掲 説明は 46 頁）
- ・ 中小企業パワーアップ資金（地域経済活性化要件）（商政課）
 - 地場産業や伝統的工芸品産業の振興の観点から、地域の振興や地域経済の活性化に資する事業を行う中小企業者を対象に、運転・設備資金を融資します。

- ・ 群馬県ふるさと伝統工芸品展（工業振興課）
 - 群馬県ふるさと伝統工芸品の魅力を多くの人に伝え、理解を深めてもらうため、展示・販売会を実施します。
- ・ 千客万来支援事業（観光物産課）
 - 集客力のあるワンランク上の観光地を実現し、多くのリピーター（常連客）を獲得するため、市町村や民間団体が取り組む企画の優れたハード・ソフトの観光振興施策・事業に対し支援します。
- ・ 日本絹の里運営（蚕糸園芸課）
 - 伝統ある群馬県蚕糸絹業の歴史・技術に関する展示のほか、染織等の体験機会を提供します。



東国文化周知事業（岩宿ムラ収穫まつり）（みどり市）

<市町村での活用事例>



下仁田ジオパーク（跡倉クリッペ）（下仁田町）



保渡田八幡塚古墳
（国史跡「保渡田古墳群」）（高崎市）

(5) 文化資産を活かしたまちづくり

地域における文化資産が文化の基盤をなすことを踏まえ、地域の文化資産を活かしたまちづくりを行う市町村等に対して、必要な情報の提供、助言を行います。

また、公共の建物等を建築する場合は、周囲の自然的環境、地域の歴史及び文化などと調和を保つように努めます。

- 地域の良好な景観・風情の形成などに関わる住民の取組のサポートや道路景観整備等を通じて、地域のまちづくりを支援します。
- 地域の個性を活かした魅力あるまちづくりのため、地域固有の景観・歴史・文化を活かし、「誇り」や「愛着」を与えられるまちづくりに取り組みます。
- 市町村、住民及び事業者の地域特性を活かした景観づくりを支援・援助することにより、地域に根ざした景観形成の推進を図ります。
- 伝統的建造物群保存地区の保存に関し、市町村に対して必要な指導、助言等を行います。

【主な施策】

- ・ 景観行政の推進（都市計画課）
 - 古くから地域の風景として人々の心に染み込み、地域の大きな魅力となっている歴史的遺産・伝統行事などを保護し、活用することにより、歴史・伝統が感じられる、個性豊かで深みのある景観形成を推進します。
- ・ 単独道路景観整備（道路整備課）
 - 自然、歴史、文化、景観等の地域資源の有効活用を図るため、沿道の方々との協働による協議会形式で計画を策定し、沿道と一体となった道路空間における景観整備を推進します。



国名勝「楽山園」(甘楽町)